

# JSSI免震構造施工標準 2017

[編集]一般社団法人 日本免震構造協会 [発行]一般財団法人 経済調査会

A4判 142頁 定価2,592円(本体2,400円+税)

## 4年ぶりの改訂

2017年  
7月発刊



免震構造物の部材製作、免震層の施工、検査に関する基準を標準的な施工管理に沿って記述。免震建築に携わる技術者必携の図書です。

### 今回の改訂内容

- 施工計画の立案に重点を置いて解説(2章)し、施工計画書の作成に活用できる詳細なチェックシート(例)を掲載。
- 免震部材メーカー各社の協力により、製品の性能検査に関する解説を「8.付録」として掲載。

### 本書のご案内

「JSSI免震構造施工標準」(以下「JSSI施工標準」と記す)は、健全なる免震建築物の普及を目指す日本免震構造協会の活動の一端を担い、免震建築物の施工品質の確保を目的として、2001年に初版が発刊されました。以来、設計、施工技術の進歩や、震災の教訓を受け止めながら、定期的に改定を行ってきました。今回は4回目の改訂になります。前回の改定の前には、2011年3月11日、東北地方太平洋沖地震が発生し、大きな人的被害や建物被害を受けました。図らずも免震建築物の構造安全性が今まで以上に実証されたとともに、初めて遭遇する大きな変形に対して免震エキスパンションジョイントや耐火目地に関わる不具合が新たに報告されました。これを受けJSSI施工標準2013年度版には免震エキスパンションジョイントや、設計クリアランスに関する記述を追加しています。また、昨年、2016年4月14日および16日にも熊本地方を中心に直下型ともいえる活断層に由来する強い地震が発生し、一般建物に多くの被害が報告されていますが、免震建築物は構造的な被害を受けることはありませんでした。このように、免震建築物が設計、施工の両面で、一定レベル以上の免震性能品質を確保し続けているということは、免震建築に携わってこられた技術者の皆さまの努力のたまもであります。

今回の改訂においては、施工品質の造り込みの第一歩である、施工計画の立案に重点を置きました。既に免震工事という工事区分が確立され、鉄骨工事やコンクリート工事と同様に、施工計画書とそれに基づく高度な品質管理が要求されています。JSSI施工標準2013年版では、品質管理という項目で施工計画書の構成や施工管理書類の位置付け等を掲載していましたが、今回の改訂では、「2.施工計画の立案」という章を設け、さらに施工計画書の作成に活用できる詳細な施工計画チェックシートも掲載しました。また、免震部材製作の関係各社の協力を得て、製品検査、とりわけ性能検査に関する解説を付録として掲載しております。

今後とも、免震構造の施工品質確保への一助となるよう、本書を活用していただければ幸いです。

一般社団法人 日本免震構造協会  
技術委員会/施工部会  
「はじめに」より抜粋

### 目次

- |                              |                          |
|------------------------------|--------------------------|
| 1. 総 則                       | 1.1 適用範囲                 |
|                              | 1.2 準拠する基標準等             |
|                              | 1.3 用語                   |
| 2. 施工計画の立案                   | 2.1 品質管理計画               |
|                              | 2.2 施工計画書に記載すべき項目        |
|                              | 2.3 施工計画のチェックシート(例)      |
| 3. 製作管理                      | 3.1 アイソレータの製作管理          |
|                              | 3.2 ダンパーの製作管理            |
|                              | 3.3 ベースプレートの製作管理         |
|                              | 3.4 免震継手の製作管理            |
|                              | 3.5 免震エキスパンションジョイントの製作管理 |
| 4. 仮設計画                      | 4.1 仮設計画                 |
|                              | 4.2 水平拘束材                |
| 5. 免震層の施工                    | 5.1 受入検査                 |
|                              | 5.2 基礎免震建物の施工            |
|                              | 5.3 免震部材の保管、養生           |
|                              | 5.4 ベースプレートの下部充填工法       |
|                              | 5.5 安全管理                 |
|                              | 5.6 施工時検査                |
|                              | 5.7 免震建物の竣工時検査           |
| 6. 免震継手および免震エキスパンションジョイントの施工 | 6.1 免震継手の施工              |
|                              | 6.2 免震エキスパンションジョイントの施工   |
| 7. 中間階免震の施工                  | 7.1 中間階免震の概要             |
|                              | 7.2 中間階免震層の施工上の留意点       |
|                              | 7.3 中間階免震層における防耐火措置      |
| 8. 付録                        |                          |

